

授業科目名	対象学科・専攻	年次	期別
幼児理解と教育相談 Infant Comprehension and Educational Counseling	児童教育学科 幼児教育学専攻	2年次	前期
科目	施行規則に定める科目区分又は事項等		
道徳、総合的な学習の時間等の 指導法及び生徒指導、教育相談 等に関する科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児理解の理論及び方法 ・ 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 		
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	教員免許状取得 必修/選択必修	担当教員名
			佐藤嘉倫
講義	2	必修	担当形態
			単独
全体目標及び概要			
<p>幼児の生活や遊びの実態に即して幼児の発達を理解する。 子どもの臨床的問題について考えつまずきの要因、親子の支援について学ぶ。 発達上の問題の把握、介入方法の仕方などについて学ぶ。</p>			
一般目標及び到達目標			
<p>(1) 幼児理解についての基本的な知識を身につける。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 幼児理解の意味と意義を理解する 2) 幼児の発達や学びについて知る 3) 幼稚園における教師の基本的な態度を理解する <p>(2) 幼児の理解、保護者を含めた関係者の理解。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 行動観察、記録の付け方の基本を身につける 2) 幼児の発達をつまずきの背景について学ぶ 3) 保護者の心理、基本的な対応方法について学ぶ <p>(3) 幼児教育現場での教育相談のありかたについて学ぶ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 幼児を対象とした教育相談の基礎を理解する 2) 発達状況に応じた支援方法を身につける 3) カウンセラーなどとの協働について学ぶ 			

授業内容と進め方		
回数	授業内容	到達目標の番号
1	幼児理解とは何か概要を知る	(1)－1
2	幼児理解の必要性・意義について学ぶ	(1)－1、(1)－2
3	幼児の生活状況について学ぶ	(1)－1、(1)－2、(1)－3
4	幼児を取り巻く環境について知り、その影響について理解する	(1)－1、(1)－2
5	親子関係を中心に重要な他者との関係性が幼児に与える影響を学ぶ	(2)－2、(2)－3
6	保育者との関係を中心に重要な他者との関係性が幼児に与える影響を学ぶ	(1)－2、(1)－3
7	幼児の心理的支援について学ぶ	(3)－1、(3)－2
8	子どもの気になる行動について知る	(2)－1、(2)－2
9	発達のみずみとは何か学ぶ	(2)－1、(2)－2、(2)－3
10	発達障害の基本について学ぶ	(2)－2、(3)－2
11	発達の問題への支援方法について学ぶ	(2)－2、(3)－1、(3)－2
12	保護者支援の実践を知りその方法を学ぶ	(2)－3、(3)－2
13	社会的資源について知り活用方法を学ぶ	(3)－3
14	カウンセラーとの協働について実例を元に学ぶ	(3)－2、(3)－3
15	幼児を取り巻く環境の今後について考える	(1)－1、(1)－2
成績評価方法	授業への取り組み・講義中の発表（関心・意欲・態度・表現力）50% 筆記試験（知識・理解・思考力・判断力）50%	
テキストおよび参考文献	「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 「幼児理解と教育相談」山口短期大学	
メッセージなど	幼児理解の必要性を知り子どもたちを取り巻く環境が子どもの成長にどのように影響しているのか教育、支援の実践について学んでいきましょう。	